

社会学 IV (2023 年度後期)

担当：麦山 亮太

レポート課題

何らかの社会的不平等に関係する問い（記述的問いまたは説明的問い）を立て、具体的なデータなどの証拠を用いながら、問いに対する答えを提示するレポートを提出してください。

扱う不平等はどのようなものであっても構いませんが、授業で扱ったものとまったく同じ例・まったく同じ考察を用いてはいけません（ダメな例：1980 年代以降の日本において所得の不平等は拡大したのか？）。

字数は 3000 字以上とし、図表および参考文献の書誌情報は文字数に含めません。必ず、5 点以上の書籍、論文または資料を引用し、参考文献として記載してください。

評価に際しては以下の点を重視します。

- 具体的で明確な問いが設定されているか？
- なぜその問いが重要なのか（意義）が示されているか？
- 文章のなかで他者（先行研究など）の主張と自身の主張が明確に区別されているか？
- 章や節が分かれていたり、段落ごとのまとまりがあるなど、構成は十分にわかりやすいか？
- 主張を支える根拠が適切であるか？
- 議論は一貫していて、説得的か？
- 授業で扱った社会学・社会階層論の視点が踏まえられているか？

そのほか、以下の注意点を厳守してください。

- レポートにはタイトル、名前、学籍番号を必ず記載してください。
- め切超過後の提出は認めません。また、単位の「お願い」は一切聞きません。
- 剽窃あるいは他人のレポートの引き写しなどの不正が発覚した場合は 0 点とします。それだけでなく、今学期のすべての科目の単位の取り消し、停学などの重い処分となることもありますので、絶対にしないようにしてください。
- docx 形式（Word ファイル）または pdf 形式で提出してください。